

2024年4月1日

社会福祉法人ぶるーむ 令和6年度事業計画書

1. ぶるーむの理念

社会福祉法人ぶるーむは、「障がいを持った子どもたちの自立と、そのご家族の笑顔をサポートし続ける」ことを理念に事業運営をしています。また、どんなに重い障がいがあっても「支援を受ける」だけでなく「お互い様」と影響を与え合うことができる優しい社会を目指し「地域で生きる」を支える法人であり続けることを使命としています。

2. 主な取組み

2002年「放課後デイサービスひだまり」をスタートして22年、社会福祉法人の認可を受け、ぶるーむの森を開設して10年を迎えました。その間、利用者様の高齢化、重度化、またご家族の高齢化、共働き家庭の増加など社会環境は大きく変化しています。現在のぶるーむが理念に沿った事業運営が出来ているのか今一度検証していきたいと思えます。また子どもから高齢者まで障がいがある方もない方も、地域の皆様に必要とされる施設を目指して取組んでまいります。

3. 事業内容

(1) ぶるーむの森

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

○ 児童発達支援ひだまりっこ（定員10名）

○子ども達と支援者が並走しながらめざす目標は何かを考え、マンツーマンの療育という表現を見直します。成長の中で、マンツーマンが必要な時期、就学にむけて集団参加の支援目標があり、どちらも必要な目標とします。

○地域の中で育つ機会を作る。異年齢のグループで育ち合う。遊びながら心とからだの土台づくりを支援します。

○ 保育所等訪問支援ココア

保育所等で専門的な支援を必要とする場合に、本人や施設のスタッフに対して支援方法の指導等を行い、地域移行を支援します。

○ 児童発達支援ひだまりっこアルファ（定員5名）

- ・障害の垣根を超え、ひだまりっこと共に活動し社会性を育む療育。
- ・医療的ケア児に対応し、集団保育の経験に生かせる。
- ・マンツーマンで一人一人に寄り添った細やかなケアと療育を提供。
- ・医療・療育・家族看護の3つがそろった、信頼される事業所。

○ 放課後デイサービスひだまり (定員 10 名)

・障がいに関係なく、人と関われる場所、安心してホッとできる場所
・小学1年生から高校3年生まで様々な学校の幅広い年齢の子ども達と一緒に過ごし、遊び、関わる中で社会性を育てます。
・保護者にお迎えに来ていただくことで放課後の時間を長時間有意義に過ごすことができ、季節毎の企画やイベントを通じて、日常生活や社会生活をより豊かに送るための様々なスキルを育みます。そして家では見られない姿を見ていただき、その日の様子をお伝えするなどご家族とのコミュニケーションを大切にしていきます。

○ 放課後デイサービスひだまりアルファ (定員 6 名)

子ども達がそれぞれの楽しみ方で過ごすことができ、保護者の方々も安心して通わせることができる場所として、子ども達の気持ちを汲み取る、気持ちに寄り添った支援を行う。
主な取り組みとして近隣施設との交流、保護者同士の交流、盆踊り&花火大会を行います。

○ 生活介護オレンジ (定員 20 名)

高校卒業後の18歳以上の方の生活の場として、それぞれの身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図ります。また製菓や製品作りと販売を通じて、社会参加と貢献を行います。そしてご家族の自由参観を定期開催していきます。

○ 日中一時支援くりーむ

レスパイトやご家族の方が介護できない場合に、医療的なケアが必要な方も含めて、一時的にお預かりし、見守り等の支援を行います。

○ ことばの相談室

未就学から就学児まで言語聴覚士の個別指導や研修会を通じて、それぞれのお子さんに合わせたアプローチ、保護者の気持ちによりそった支援を心がけていきます。

○ 研修事業

地域における障がい者の福祉事業に携わる人材を育成するために、喀痰吸引研修および修了者に対するフォローアップ研修、高齢障がい者への支援等テーマ別の研修会を実施します。

○ ぶるーむクラブ

子どもたちが気軽に立ち寄れる地域の居場所として、「子供食堂」を開催します。ご家族や大人だけのご利用也大歓迎です。あわせて支援が必要なご家族への食材配布も行います。また小学生対象の予約なしでの「子供食堂」も始めました。

(2) 児童発達支援ひだまりっこピーチ (定員 10名)

〒277-0084 千葉県柏市新柏3-3-8石塚ビル1階

「異年齢の集まりだからこそ芽生える心」

0歳から3歳まで…ミルクを飲んでいる子から先生と会話できる子まで…

異年齢のそして様々な個性の集まりです。年少の子は年長の子に憧れ慕い、年長の子は年少の子を思いやり可愛がり、家族と離れた時間に育まれるそんな心を大切にしていきます。

(3) 共同生活援助風の木(6室)

〒277-0921 千葉県柏市大津ケ丘1-43-7

外部サービス利用型によるサービス提供の知的障がい者グループホーム。

一人一人が、その方らしく過ごせる暮らしの場です。

様々な障がいをお持ちの方は、人との関わり方も自由で多様です。

お互いがある特性を自然と受け入れて心地よく生活をしていただける場を提供していきます。

(4) ぶるーむの風 (地域生活支援拠点)

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

○ 共同生活援助ぶるーむハウス (7室)

ご利用者、ご家族、スタッフの皆が心身ともに安心できて、笑顔で過ごすことのできる場所づくり・・・困難なことや新たなことにも、どうすれば皆の笑顔につながるのかと、共に考え、乗り越えてゆけるチーム作りを目指します。

ヘルパーの増員、専門性を高められるような取り組み、ぶるーむの風診療所との連携、感染対策の継続、災害及び緊急時対策、ぶるーむハウスの様子について発信

「365日24時間ハウスはご利用者のおうちです」を叶えたい。

○ 短期入所ぶるーむハウス (3室)

・地域で生活されるご利用者やご家族が安心して地域で暮らし続けることができるよう、専門性の向上を図り、ご家族ご利用者に寄り添う。

・様々なご事情による緊急でのご利用について、地域拠点事業の重要な役割と考え、地域で暮らす様々な困難さを持った方々やご家族にとってのセーフティネットの役割を担ってゆく。

○ ぶるーむの風相談室

4月以降の人員体制は、相談支援専門員7名(男性5名、女性2名)。所有資格は社会福祉士5名、精神保健福祉士2名、介護福祉士1名、臨床心理士1名。

・新規計画相談、南部地区の相談支援専門員のバックアップ、委託相談、緊急時の相談等の対応が可能な体制を整えています。

○ 居宅支援アライブ

- ・ご本人はじめご家族や介護者に信頼していただける事業所を目指し、きめ細やかな対応を心がける。
- ・医療的ケアに対応できる事業所として、安全なケアを提供できるよう他事業所と連携を図る。
- ・ヘルパーが安心して働くことができるよう、連絡体制を整え日々の訪問をバックアップする。

○ 生活介護オレンジの風（定員 20 名）

医療的ケアの必要なご利用者を中心に活動。看護師により安全で快適な空間を目指します。

- ・一律に同じ活動を行うのではなく、それぞれの利用者の身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図る。
- ・製品作りと販売を通じて、社会参加と貢献を行う。
- ・加齢とともに身体機能の低下が顕著な方が増えてきたので、個々に検証し必要であれば介助方法の見直しをご本人とご家族に相談しながら、専門職と連携をとって進めていきます。
- ・また感染状況を鑑みながら、外出活動を増やし外食も再開したい。

○ ぶるーむカフェ

解放感溢れるカフェで、子どもから大人まで誰でも自由に過ごせる地域の居場所です。コーヒーや読書や会話など、それぞれの時間を楽しみながら自然にお客様同士の交流が深まります。

月1回かたつむりさんのご協力を頂き「おもちゃ図書館」を開催しています。また柏市内の多数の就労支援事業所の農産物、制作物等の委託販売をしています。

○ 風らっとるーむ

まちの保健室的な気軽に日々の悩みや困り事の相談を受けられる貴方にとってのもう一つの居場所です。個別相談は来所、電話どちらでも受けています。また当事者とご家族を中心に辛い気持ちを分かち合う場として、「親おやカフェ」（不登校・引きこもりの方）・「がんカフェ」等を開催。また子育て中の方へ成長や発達に関する小さな悩み事を小児科看護師がお答えする「子育て相談」と母子同士で遊びながら、ほっと一息つける居場所「育カフェ」を開催しています。

○ こころの健康相談窓口「木かげ」

ぶるーむで働くスタッフの心の健康づくりの一環として月3回個別相談日を開設。

仕事に関する悩みだけでなく、身体の不調や生活上の心配事、ライフステージによる生活の変化などストレスを感じたら気軽に立ち寄って下さい。当法人保健師が担当しています。

○ ぶるーむの風診療所

「まちのかかりつけ医」として子供から大人まで、ご家族みんなの健康を支えます。
 小児神経および発達障害の専門医として発達障がい専門外来日を設けています。
 診療科目：小児科・発達外来、内科、予防接種、乳児健診
 また発熱外来、PCR検査、ワクチン接種など地域の感染予防対策の一翼を担っています。

4. 会議体

定例会議

部門長ミーティング	毎月	部門毎の活動報告、提案および決定
スタッフミーティング	毎月	事業所毎にスタッフ全員周知
ヘルパーミーティング	毎月	アライブヘルパー全員周知
衛生委員会 ・こころの健康相談窓口	毎月	衛生委員・保健師等
リスク管理委員会 ・感染症対策委員会 ・業務継続対策委員会	隔月	各事業所管理者 (ひやりはっと報告・BCP計画)
権利擁護委員会 ・虐待防止委員会 ・身体拘束適正化委員会	隔月	各事業所虐待防止マネージャー

監査・役員会議

監事監査	5月予定
理事会	5月・3月予定
評議員会	6月・3月予定

5. 広報活動

ホームページ	URL http://bloom.or.jp/ 毎月更新
広報誌「ぶるーむ通信」	年3回発行
笑福祭	令和6年度4月27日開催予定
ちいきの庭公開（ぶるーむの森と風）	柏市カシニワ制度

以上

